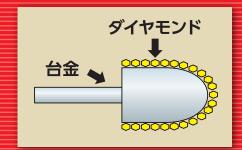


作業効率アップ・時短・疲労軽減・コスパ◎

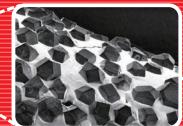
メタリッジバーの構造

メタリッジとは、「メタル(金属)+ブリッジ(架橋)」から作られた言葉です。言葉の通り砥粒(ダイヤモンド)を 金属で橋渡しして、強力に台金へ固定しています。(独自電着技術)

構造







※メタリッジバーは、一般に『電着ダイヤモンドバー』と呼ばれるものです。

メタリッジバーの特長

砂噛みも一発除去できる研削力

一般砥粒(アルミナ)と比べ約3倍程硬いダイヤモンドが、脱粒せず絶えず表面に出ているので、鋳物砂が溶け込んだ「砂噛み」「焼付き」も驚くほど容易に研削が可能です。従来の砥石の様に力を入れて作業する必要がないため、疲労感も少なく作業性がアップします。





鋳物焼けや バリ取りにもOK





こんな砂噛みも 簡単に研削



形状が変わら ないから、 角のR部も 綺麗に研削



技術と信頼の架け橋「メタリッジ」「一」

Construction

合成ダイヤモンドの種類

メタリッジバーに使用される合成ダイヤモンドは結晶性が高いため、耐久性に優れています。

結晶性が高い

結晶性が低い



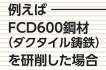
耐久性が良い

破砕性が良い(切れ味が良い)

Characteristic

他に類を見ない抜群の耐久性

極めて硬い物質であるダイヤモンドを独自の電着技術で強固に固定しているため、従来の軸付砥石と比較して圧倒的な耐久性を実現しています。





粉じん量 99%削減 (当社調べ)

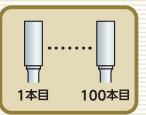


メタリッジバー なら1本でOK



軸付砥石なら 100本の 交換が必要





変形磨耗せず、刃こぼれもしない

□ビトリファイド・レジノイド砥石は、変形磨耗により欠けなどが起きやすい。



□超硬バーは、構成刃先ができ、 刃こぼれを起こしてしまう。

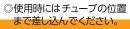


適正鋼材

FC ネズミ鋳鉄 FCD ダクタイル鋳鉄 石材 セラミック ガラス 硬質プラスチック

※一般鋼、ステンレス鋼など 鉄鋼材料には適しません。

製品形状一覧 (原寸大) 軸径6mm





品番	形状図	刃形	刃径 ㎜	刃長 ㎜	寸 法全長 ㎜	、 角度α°	先端 R	粒 度	最高使用 回転数 min-1
MBHD4511	先端R8.3 25 60 66 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	砲 弾	16	25	60	l	R8.3	25	35,000
MBKY4771	10 60	球	10	9	60	_	_	25	76,000
MBTM5041	先端R3.3 13 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60	タマゴ	8	13	60	_	R3.3	25	76,000
MBTM5061	先端R4.2 52 52 16 6 6	タマゴ	10	16	52	-	R4.2	25	76,000
MBTK5371	先端R3.6 25 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60	ツクシ	16	25	60		R3.6	25	35,000
MBTP6181	先端R2.2 14 α=13° 60	テーパー	7	14	60	13°	R2.2	25	76,000
MBTP6191	560 先端R2.3 10 α=29°	テーパー	8	10	60	29°	R2.3	25	76,000
MBTP6221	先端R4.2 17 α=18° 12 6	テーパー	12	17	52	18°	R4.2	25	43,500
MBTP6251	52 先端R5.0 17 α=29°	テーパー	16	17	52	29°	R5.0	25	35,000



- ◎メタリッジバーは、全品番<入数:1本>です。
- ◎ポイントシールはつきません。◎運賃元払い対象製品です。
- ◎刃径・刃長は粒度によって変動します。
- ◎お断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

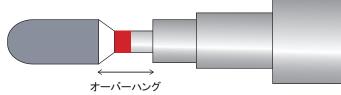


品番	形状図	フ 形 フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ フ						粒 度	最高使用 回転数 min-1
MBHD4366	先端R1.0 40	砲 弾	2	7	40	_	R1.0	140	105,000
MBHD4381	先端尺1.5 40	 砲 弾	3	10	40	_	R1.5	120	105,000
MBHD4411	先端R2.5 40 10 5	- 砲 弾	5	10	40	_	R2.5	120	88,000
MBKY4641	1 40	球	1	1	40	_	_	200	105,000
MBKY4671	3 40	球	3	3	40	_	_	120	105,000
MBKY4701	5 40	球	5	5	40		_	120	88,000
MBTK5241	先端R0.5 6 3 3 3 3 3	ツクシ	3	6	40	_	RO.5	120	105,000
MBTK5271	先端R1.0 40	ツクシ	5	10	40	_	R1.0	120	88,000
MBTG5511	10 α=10°	トンガリ	2	10	40	10°	_	140	105,000
MBTG5526	40 10 α=15°	トンガリ	3	10	40	15°	_	140	105,000
MBTP6121	先端R0.5 6 α=20°	テーパー	3	6	40	20°	RO.5	120	105,000
MBTP6151	先端R1.0 40 α=19°	テーパー	5	10	40	19°	R1.0	120	88,000
MBGE6161	3+ α=20°	逆円錐	5	3	40	20°	_	120	88,000
MBRO6741	先端R1.5 40 5 4 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	 漏 斗	5	4	40	_	R1.5	140	88,000

→幻り」ご バーを正しく使うための重要事項

使用上の注意

- 1.メタリッジバーはハンドグラインダのコレットにシャンクを奥まで差し込んでください。
- → チューブは、一部の製品のR部へのかみこみを防止するためのものです。
- 2. 押さえつけないでください。
- ➡ ダイヤモンドは非常に硬いため、研削材に対して過度に押さえつけなくても十分な 研削力が得られます。 高温になると硬度が損なわれ研削力・耐久性が低下します。
- 過熱によるシャンクの歪み、芯振れ、破損などのトラブルを起こす恐れがあります。
- 3. 最高使用回転数以下でご使用ください。
- → オーバーハングが10mmを超える場合は、 回転数を下げてご使用ください。



- 4. 円周の1/3以上を接触させないでください。
- ➡ ダイヤモンドが過熱され研削力が損なわれます。
- ➡ タッピングを起こす恐れがあります。
- 5.2点で接触させないでください。
- ➡ タッピングを起こす恐れがあります。



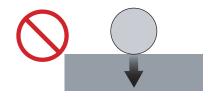


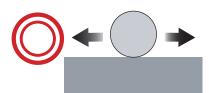
6. 落としたり、ぶつけたりしないでください。

効率の良い削り方

力を入れない軽研削作業でダイヤモンドの性能を最大限に発揮できます。 ※体重をかけないでください。工具が短時間で熱くなるのは負荷がかかりすぎている状態です。

- ➡ ダイヤモンドが過熱しないよう、連続使用時間を短くしてください。
- → 1ヵ所に強く押し付ける作業はせず、動かして使用することで発熱を最小限に抑えられ、 研削性が良い状態を保てます。





使用する機械のそばに掲示し、日々の作業開始前にご確認ください。



「切る・削る・磨く」製品を探すなら 砥石コンシェルジュ



優れた技術と理想を常に追求する

【ューレジストン株式会社

統 括 本 部 〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目1番1号 TEL. (0725) 51-2292 FAX. (0725) 51-2392

ホームページ http://www.newregiston.co.jp/

ご用命は信用ある当店へ